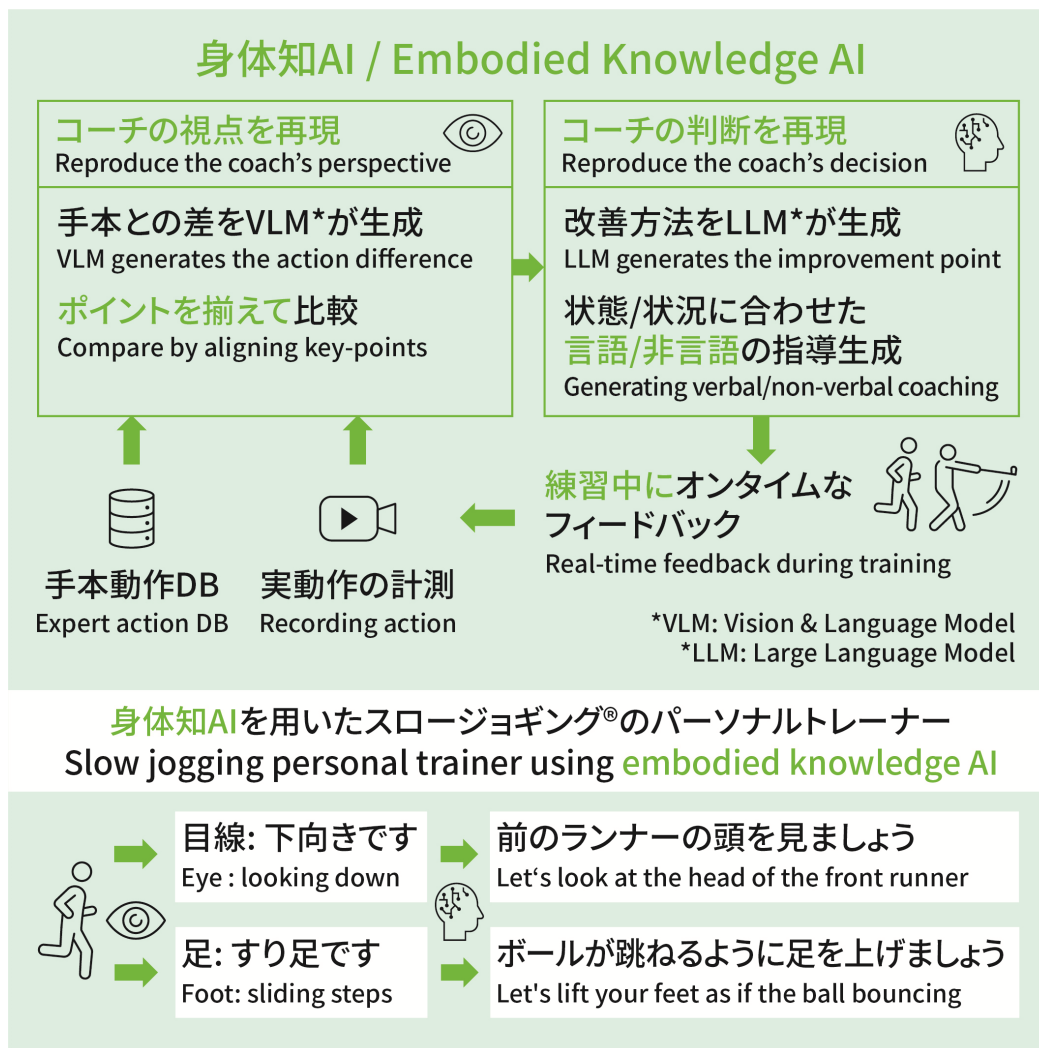


理想のスポーツ動作をコーチする身体知AI

理想との差異を分析し、オンタイムな改善指導により、超効率的な練習を実現

#顧客体験価値向上 #ウェルビーイング・人的資本経営



///技術課題

既存技術は練習と指導のタイミングが異なり、自身の動作をどう直すべきか理解しにくいいため動作獲得が難しいです。

///研究目標

さまざまな競技で利用可能なパーソナルトレーナーAIで、スポーツトレーナーの人的費用やコーチング費用の30%削減を実現します。

---要素技術

- 重要な画像フレームのみを抽出し、正確かつ高速にさまざまな観点でお手本との動作差を説明する、VLMを活用した独自の動作比較技術
- LLMを用いて、多様で直観的な言語的指導と視聴覚や触覚を活用した非言語的指導を生成する独自の指導生成技術

---適用ビジネス

スポーツ産業分野に置いて、屋内ジムトレーナーに適用（2026年頃）、屋外スマホトレーナーに適用（2028年頃）
ヘルスケア産業分野に置いて、高齢者トレーナーに適用（2028年頃）
教育産業分野に置いて、スイミングスクールに適用（2028年頃）

---市中技術差異点

市中技術は練習後の言語的なフィードバックが一般的だが、本技術は言語と非言語を組み合わせた直観的な指導をオンタイムで実施し、フォームの修正が可能